

来週の「売り物」記事はこれ



2014年2月21日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

「さらば、復興庁！」

民間派遣職員が見た「霞が関の掟」

23日(日)



東日本大震災から間もなく3年を迎えようとしています。けれども被災地の復興は思うように進んでいないのが実情です。2年前、復興支援事業の迅速化を図る目的で「復興庁」が設立されました。ほとんどのスタッフは各省庁からの寄せ集め、そして民間からの派遣職員です。今年3月に2年間の派遣期間を終える大手電機メーカー社員(37)もその一人。「できることはやりました」と話します。けれども、復興庁の行く末が心配だとも……。彼は言います。「自分たちの担ってきた業務はどうなるのか、引き継ぎはどう進めるのか。復興庁が、その先のことを何も考えていないように見えるのです」。だれも書けなかった復興庁の内実に迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

安倍首相「女性登用」の寒い現実

マスコミ業界 マタハラ大座談会

夕刊2面特集ワイド 24日(月)



「マタハラ」とは、妊娠、出産はもちろん、広くは育児中の女性へのいやがらせを意味する「マタニティー・ハラスメント」のことです。安倍晋三首相はアベノミクスの成長戦略で「女性の登用」を掲げ、2020年までに女性の管理職を30%すると打ち出しましたが、現場では何が起きているのでしょうか。仕事と生活の両立が一番遅れているとされるマスコミ業界で働く女性にマタハラ経験を語り合ってもらいました。「女は妊娠するから採用しないほうがいい」「あいつのキャリアも終わったな」——進まない意識改革、世代間の意識差などが浮かび上がってきました。

「女の気持ちをたずねて」

おんなのしんぶん面 24日(月)



新聞などへの投稿歴60年にもなる兵庫県西宮市の喜多不二子さんは92歳になる今も執筆を続けます。これまでに掲載された数は百数十本。喜多さんの人生や世相を色濃く反映しています。



気になる口臭ケア

くらしナビ面 25 日 (月)



口臭が気になる人は少なくありません。対策用のサプリメントや歯磨きグッズは多数出回っていますが、そもそも、どうして口は臭くなるのでしょうか。東京医科歯科大付属病院で「息さわやか外来」を担当する川口陽子教授に、原因や予防法を聞きました。

みんなの「オイル」

くらしナビ面 24 日 (月)～26 日 (水)

今、食や美容の世界で「油」が見直されています。油の基本知識や料理への上手な活用法、マッサージオイルの付け方や効果、アロマオイルの香りの楽しみ方などを、3回にわたって紹介します。

